

## 付属推薦・指定校推薦出願状況

校内選考やセレクションが終わり、現段階での各大学への出願者が決まりました。今後、出願と試験になるので、合否速報は次号以降で紹介をします。

	基礎学力	付属特別	国公立併願	合計
法	27	12	2	41
法(二部)	15	5	0	20
文理	30	6	-	36
経済	26	23	0	49
商	20	8	-	28
芸術	11	7	-	18
国際関係	7	5	0	12
危機管理	9	1	-	10
スポーツ科	0	1	-	1
理工	52	38	0	90
生産工	9	14	0	23
工	0	1	0	1
医	1	-	-	1
歯	1	-	0	1
松戸歯	2	-	-	2
生物資源科	27	12	0	39
薬	3	-	0	3
短大三島	0	1	0	1
短大船橋	0	1	-	1
合計	240	135	2	377

上記の表は、現段階での付属推薦の方式別出願者一覧になります。また、上表以外にも、AO等で日大への出願を決めている生徒は8名のうち3名が既に合格を決めています。出願予定の生徒は合計して385名となり、全員が合格すれば学年488名の78.9%が日大に進学することになります。

また、指定校推薦で他大学等を受験予定の生徒は45名(うち1名は専門)、その他AO等の方式では17名(うち3名が専門)になります。付属推薦も含めると、合計447名、全員が合格すると91.6%の生徒が進学を決めることとなります。

### <指定校出願校>

北里・学習院・上智・中央・東京薬科・東京理科  
日本歯科・法政・明治・立教・芝浦工業・玉川  
帝京平成・東京経済・明治学院・武蔵野・立正・江戸川  
関東学院・工学院・淑徳・洗足音楽・東京有明医療  
東京工科・ものづくり・(専)国際文化理容・美容



【田島寛】

\*\*\*\*\*

## 面接はコミュニケーション 高3 面接指導

校内選考やセレクションも終わり、通過者は出願書類の作成に追われる時期が過ぎました。なかでも、「志望理由書」が完成したときには、ほっと一安心したのではないのでしょうか。しかし、まだ出願しただけに過ぎません。本番の選考はこれからです。浮かれていないで、しっかりと対策を練ってから臨みましょう。



以下に、10月23日(水)に該当者を対象に行われた「面接指導講演会」で外部講師の先生にお話しいただいた事柄や、面接を受ける際のコツなどをまとめました。



### 話すときに気をつけること

- 面接官の質問や、他の受験生の発言(グループ面接の場合)をよく聞く。
- まずは結論を短く伝える。一呼吸置いてから具体的な説明を付け足す。
- 文末まできちんと話す。  
(×「経済学…がいいかなど…」 ○「経済学を学ぼうと思いました。」)

## 付属推薦 出願後の選考方法

さて、左記にある通り、校内選考やセレクションが終わった生徒については、合格ではなく出願先が決まっただけとなります。今後の試験で本当の合否が決まります。例えば、付属推薦については、合格通知を手にするのは11月中旬以降となります。

### (1)書類選考(全学部全学科)

志願票や調査書、志望理由書など提出した全書類の審査となる。誤字脱字雑字や内容不足は不合格の原因の一つとなる。

### (2)面接(口頭試問)

#### ①基礎学力選抜

⇒芸術・理工・生産工・医・歯・松戸歯・生物資源科・薬・短大船橋

#### ②付属特別選抜

⇒商学部を除く付属特別選抜を実施する全学部

提出された全ての書類に基づく面接。志望理由から始まり、高校生活や入学後の生活に関する質問など。学部によっては、数学や物理の公式などを尋ねる口頭試問になることもある。そして、面接形式が異なる場合もある。受け答えはもちろん、面接を受ける態度や頭髮服装なども評価対象である(詳細は以下の記事で)。

### (3)その他

小論文試験がある学科については、最低でも文字数の9割を満たせるように。芸術学部については、学科毎にかなり異なるので別冊子をよく見ておく。

#### ①芸術学部(基礎学力選抜・付属特別選抜ともに同内容)

小論文(作文)と面接

⇒写真・放送

実技と面接

⇒音楽・演劇・デザイン

(音楽学科は一部小論文あり)

小論文または実技と面接

⇒映画・美術・文芸

#### ②医学部(基礎学力選抜)

⇒適性検査(心理テスト・小論文)

#### ③法学部(付属特別選抜)

⇒小論文

#### ④工学部(付属特別選抜)

⇒小論文

#### ⑤松戸歯学部(付属特別選抜)

⇒適性検査・小論文



以上のようにまとめましたが、詳しくは進路相談室にある小論文面接アンケートが参考になります。高3は結果発表後の、受験結果報告書と小論文面接アンケートの提出を忘れないようにしてください。また、入学手続きが結果発表後すぐとなりますので、今のうちから準備をしてください。付属推薦に限らず、入学金が払えないと合格取り消しになります。



【田島寛】

\*\*\*\*\*

●一人称は「私」。(×「自分」「僕」)

●略語を使わない。(×「部活」 ○「部活動」)



### 服装やマナーなど

●うつむかず、口を大きく開けて、大きめの声でややゆっくりと話す。

●髪型・服装(靴下も!)・靴を、面接官はよくチェックしています。

●入室・退室時のマナーは、イメトレでは身に付きません。誰かに見てもらいながら、実際に何回かやってみましょう。

### よく聞かれる質問

●この学科(この大学/この学部)を選んだのはどうしてですか？

●この大学(この学部)の校風についてどのようなイメージを持っていますか？

●1分間で自己PRをしてください。

●大学で学ぶ内容に関連して、最近関心を持っている事は何ですか？

●最近気になったニュースは何ですか？

●○○(少子化対策・国際化・バリアフリーのありかたなどの社会問題)についてどのように考えますか？

●将来はどのような職業に就きたいですか？

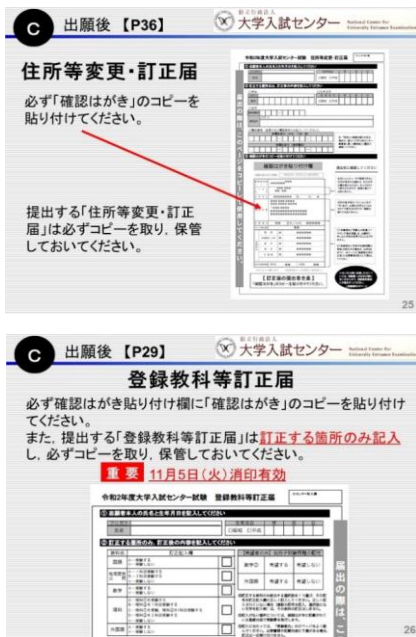
【竹原】

# 最後のセンター試験

センター試験の出願は10月10日(木)に締め切られ、本校からは69名が出願しました。先日のCompassでもお知らせしましたが、出願時に記載した項目が正しく登録されているかを確認するための「確認はがき」が届きました。確認するポイントは、次の2点です。

- ①住所等に関わる部分 …… 氏名、住所、性別等
- ②登録教科等に関わる部分 …… 登録教科、検定料

志願者に対して、本日「確認はがき」を配布します。出願時の志願票のコピーを使って確認してください。もし、登録内容に間違いがある場合は、右のように受験案内の各ページにある訂正届に記入して、学校で取りまとめて11月5日(火)までに送付しなければなりません。必ず自分自身で確認して、訂正が必要な場合は、まず担任に申し出てください。「受験票」は、12月16日(月)までに学校に届く予定です。受験案内のリスニングや試験のページをよく読んで、試験当日まで勉強に励んでください。



【青木智】

\*\*\*\*\*

## Topics 防衛医科大研修のご案内

先月号でもお知らせしましたが、12月22日(日)に防衛医科大学校の研修会が開催されます。防衛医科大と言えば誰でも知っていますが、実際に防衛医科大学校病院に通院したり、大学校の施設見学をしたことがあるという人はほとんどいないのではないのでしょうか。そこで今回は、将来医学の道を考えている人や防衛医科大に興味のある人を対象に、防衛省東京地方協力本部の台東出張所の初の企画で、防衛医科大を直に知ってもらおうというものです。ぜひこの機会に、新しい発見を試みてはいかがでしょうか。

<日時・会場>

開催日：12月22日(日) 8:20～16:20  
 会場：防衛医科大学校(病院・防衛医学研究センター)  
 対象者：高1・2生徒、保護者、教員

<タイムテーブル>

8:20～8:30	集合・受付(送迎希望者)
9:40～9:50	集合・受付(直接来訪者)
10:00～11:00	講話『広域感染症疫学・制御研究部門の研究』 防衛教官 加来 浩器 教授
11:00～12:00	講話『災害医療と事態対処医療』 防衛教官 秋 富 慎 司 准教授
12:00～13:00	昼食(医学科食堂)
13:00～14:00	シミュレーション・ラボ体験
14:00～15:00	大学・病院施設見学

医学科食堂での昼食も体験できるので、お昼の心配は不要です。防衛医科大学校の場所(航空公園)がよくわからない人も、上野から送迎バス(三井ガーデンホテル上野)が出ますので安心です。申込み期日が**10月31日(木)**と迫っていますので、興味を持った人は進路指導部までお声掛けください。

【伊藤秀】

# 大学入学共通テスト

左記のように、令和2年度が最後の「センター試験」となり、令和3年度から「大学共通テスト」を実施することになります。マークシート式問題だけでなく、記述式問題も導入されます。知識・思考力・判断力・表現力が重視され、英語4技能評価にかかる民間の資格・検定試験の活用などが特筆すべき事項として挙げられます。

教科	解答方法等	試験時間(配点)
国語	マーク式及び記述式 (記述式は近代以降の文章)	100分 (マーク式問題200点及び記述式問題の段階表示)
地理歴史	マーク式	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(200点) (うち解答時間120分)
公民		
数学①	マーク式及び記述式 (記述式は数学Ⅰの内容)	70分(100点) (記述式問題を含む)
数学②	マーク式	60分(100点)
理科①	マーク式	理科① 2科目選択 60分(100点)
理科②	マーク式	理科② 1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(200点) (うち解答時間120分)
外国語(英語)	マーク式	【リーディング】80分(100点) 【リスニング】60分(100点) (うち解答時間30分)
外国語(英語以外)		【筆記】80分(200点)

※国語と数学において、記述式の問題が導入されます。  
 ※英語において、リーディングとリスニングが100点ずつの配点となります。  
 ※大学入試英語成績提供システムについて、前号に掲載しています。  
 ※[https://www.dnc.ac.jp/daigakunyugakubousyagakuryokuyokuyoka\\_test/](https://www.dnc.ac.jp/daigakunyugakubousyagakuryokuyokuyoka_test/)(詳細)

【禁口】

\*\*\*\*\*

## 11月の進路行事

- 3日(日) 進研模試② (高1・高2特進)
- 9日(土)～17日(日) 各学部付属推薦選考日(高3)
- 27日(水) 追加募集実施学部学科発表(高3)
- 28日(木) 追加募集セレクション申告届提出(高3)
- 30日(土) 追加募集セレクション結果発表(高3)



11月3日(日)は、高1・高2特進クラス対象の進研模試②を実施します。いずれも3教科で、英語はリスニングもあります。高1は英語80分・数学100分・国語80分で、高2は数学100分・英語80分・国語80分で終了時刻はいずれも14時05分となります。昼食時間が40分あるので、昼食の準備を忘れずに。全国レベルの現在の立ち位置が分かるので、しっかり復習をしておこう。

高3の付属推薦は、10月30日(水)に出願書類を日本本部入試課に送付し、受験票は11月5日(火)にダウンロードする予定です。そして、11月9日(土)～17日(日)には、各学部の選考がスタートします。学部や推薦方式によっては書類選考のみという場合がありますが、原則として面接、学部によっては小論文や実技となります。下表に日程を掲載しておきますので、十分な準備をして臨んでください。

学部	選考日	合格発表	手続締切	学部	選考日	合格発表	手続締切
法	11/17	11/25	12/9	理工	11/16	11/20	12/5
文理	11/9	11/19	12/2	生産工	11/17	11/25	12/9
経済	11/17	11/25	12/9	工	11/9	11/20	12/16
商	—	11/19	12/3	医	11/16	11/19	11/26
芸術	11/10	11/19	12/2	歯	11/16	11/22	12/3
国際関係	11/10	11/15	11/28	松戸書	11/9	11/14	11/21
危機管理	11/9	11/19	12/3	生物資源科	11/16	11/25	12/10
スポーツ科	11/9	11/19	12/3	薬	11/13	11/18	11/25



【伊藤秀】

次回12月号は、11月25日(月)発行予定です